

安全データシート (SDS)

作成日 2006年1月11日
改訂日 2018年11月19日

1. 化学品（製品）及び会社情報

製品名 : JA-10 エヌビーフォーム
会社名 : 株式会社ジャパンアイビック
会社住所 : 〒262-0045 千葉市花見川区作新台5丁目4番1号
担当部門 : 開発営業部
電話番号 : 043-259-9461
FAX番号 : 043-259-9571
緊急連絡先 : 043-259-9461
推奨用途 : ダクトフランジ用ガスケット
整理番号 : 0012

2. 危険有害性の要約

分類の名称 : 分類基準に該当しない。
危険性 : 基本材料…消防法に基づく火災予防条例の「特殊可燃物」に該当する。
剥離紙…燃焼・熱分解により、CO₂、COを発生することがあるので注意する。
環境影響 : 該当しない。

3. 組成及び成分情報

(ガスケット)

単一製品・混合物の区分 混合物

一般名 NBR と PVC の混合発泡体

主要原料・添加物	CAS No.	含有量 質量百分率 (%)
主要原料:アクリロニトリル・ブタジエン共重合物	9003-18-3	20-30
主要原料:ポリ塩化ビニル	9002-86-2	10-15
添加物:カーボンブラック	1333-86-4	10-15
添加物:タルク	14807-96-6	15-25
添加物:塩化パラフィン	85535-86-0	5-10
添加物:アジピン酸ジ(ブトキシエトキシエチル)ジエステル	141-17-3	5-10
添加物:硫黄	7704-34-9	0.1
添加物:ヒドロゾジカルボンアミド	110-21-4	3-7

(粘着材)

単一製品・混合物の区分 混合物

一般名 アクリル粘着物

主要原料・添加物	CAS No.	含有量 質量百分率 (%)
主要原料:アクリル酸エステル系共重合物		70-80
添加物:粘着付与樹脂		15-20
付加物:ウレタン樹脂		5-8
残留物:アクリル酸ノルマルブチル	141-32-2	>1
残留物:トリレンジイソシアネート	26471-62-5	>1
残留物:酢酸エチル	141-78-6	>1

労働安全衛生法：名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第 57 条の 2、施行令第 18 条の 2 第 1 号、第 2 号・別表第 9）

アクリル酸ノルマルブチル；法令指定番号：4（>1%）

トリレンジイソシアネート；法令指定番号：405（>1%）

酢酸エチル；法令指定番号：177（>1%）

（りけい紙）

単一製品・混合物の区分 混合物
一般名 紙

主要原料・添加物	CAS No.	含有量 質量百分率（%）
主原料：セルロース		> 83
表面材：低密度ポリエチレン	9002-88-4	< 16
表面材：珪素化合物（シリコーン）		< 1

4.応急措置

- 吸入した場合：直ちに空気の新鮮な場所に移動させ安静にする。症状によっては医師の診断を受ける。
- 皮膚に付着した場合：常温では無害。高温溶融状態では火傷を起すため、患部を多量の清浄な水で洗い、冷やした後火傷の応急処置をする。
溶融状態のポリエチレンが皮膚に付着した場合、清浄後火傷に対する措置を行う。衣類が皮膚に貼りついている場合、無理に剥がしてはならない。必要によって医師の診断を受ける。
- 眼に入った場合：直ちに清浄な水で洗浄し、症状によっては眼科医の診断を受ける。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を継続する。
- 飲み込んだ場合：極力吐き出させた後、水で口の中を洗浄し、症状によっては医師の診断を受ける。

5.火災時の措置

- 消火剤：消火器（粉末・泡沫・炭酸ガス）、防火砂、大量の水
- 特定の消火方法：不完全燃焼時には、黒煙が発生するので、閉鎖された場所における消火にあたっては、酸素ボンベ等の呼吸に必要な酸素を供給することができる装備をした上で消火作業を行う必要がある。
- 消火を行う者の保護：呼吸用保護具を着用する。
- 特有の危険有害性：火災によって刺激性、腐食性及び／又は毒性のガスを発生する恐れがある。

6.漏出時の措置

- 人体に対する注意事項：鼻や口からの摂取、眼に入らないように留意する。
- 保護具及び緊急措置：特に保護具などは必要ない。
- 回収：地面や床面に落ちた場合、足下を滑らせる危険があるので、速やかに掃き集める。
- 環境に対する注意事項：土壌、排水溝、下水道、水路や地下水への流入を防ぐ。

7.取り扱い及び保管上の注意

- 取り扱いや設備での注意：禁煙、周辺での高温物、スパーク、火気の使用を禁止する。
- 保管上の注意：指定可燃物（合成樹脂類）に該当するため、火気厳禁。
直射日光、白熱灯や水銀灯等高温や強い紫外線を出す照明の近くには保管しない。また、保管場所は施錠して保管する。
- 概要：適切な取り扱いを行なう限り、人体に悪影響を及ぼしたという報告はこれまでにない。
- 毒性：適用されず。
- 人体への影響：アレルギー体質の方は、接触により皮膚障害を起こす可能性あり。必要に応じて、触れた箇所を石鹸にてよく洗浄する。症状によっては医師の診断を受ける。

8. 暴露防止及び保護措置

許容濃度	: 適用されず。
設備対策	: 通常の取り扱いでは、問題ない。
保護具	: 通常の取り扱いでは、必要ない。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態

形状	: やわらかい固体
臭い	: かすかな臭気
pH	: 該当しない
物理的状態が変化する特定の温度／温度範囲	
沸点	: データなし
融点	: 105～120℃ (ポリエチレン)
引火点	: データなし
発火点	: データなし
爆発特性	: なし
溶解性	
溶媒に対する溶解性	: 水に不溶

10. 安定性及び反応性

安定性	: 一般的な貯蔵・取り扱いにおいて安定である。
反応性	: 自己反応性なし。
避けるべき条件	: 高温に曝されると、分解し可燃性ガスを発生する。
危険有害な分解生成物	: 燃焼時によりCO、CO ₂ 、NOX等の有害ガスが発生する恐れがある。

11. 有害性情報

急性毒性	: 知見無し
皮膚腐食性・刺激性	: 知見無し
眼に対する重篤な損傷・刺激性	: 知見無し
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: 知見無し
生殖細胞変異原性	: 知見無し
発がん性	: 知見無し
生殖毒性	: 知見無し
特定標的臓器・全身毒性	: 知見無し
(単回暴露・反復暴露)	
吸引性呼吸器有害性	: 知見無し
酢酸エチル並びにアクリル酸ノルマルブチル、トリレンジイソシアネートとして	
急性毒性	: 乾燥後微量残留物のため知見無し

12. 環境影響情報

生体毒性	: データなし
残留性・分解性	: データなし
生体蓄積性	: データなし
土壤中の移動性	: データなし
オゾン層への有害性	: データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄の方法	: 各自治体の条例に従って焼却などの処理を行う。委託する場合は、許可を受けた廃棄物処理業者に委託する。
-------	---

14. 輸送上の注意

注意事項	: 転倒、落下、破損のないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。水漏れ、高温放置、直射日光を避ける。
米国の道路・鉄道法令情報	: 該当しない
国際海上 (IMDG)	: 該当しない
国際航空 (ICAO/IATA)	: 該当しない

15.適用法令

消防法 指定可燃物（合成樹脂類）：NBR

指定可燃物（可燃性固体）：固形パラフィン

労働安全衛生法 名称などを通知すべき危険物及び有害物

：カーボンブラック

第2種有機溶剤等（施行令別表第6の2・有機溶剤中毒予防規則第1条第1項第4号）
作業環境評価基準（法第65条の2第1項）

各名称を表示すべき危険物及び有害物（法第57条第1項、施行令第18条第1号、第2号・別表第9）

各名称を通知すべき危険物及び有害物（法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号、別表第9）

：酢酸エチル並びにアクリル酸ノルマルブチル、トリレンジイソシアネート

化審法 優先評価化学物質（法第2条第5項）

：酢酸エチル並びにアクリル酸ノルマルブチル、トリレンジイソシアネート

16.その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成していますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性などに関しては、いかなる保証をなすものでもありません。

また、注意事項は通常の取り扱いを対象としたものなので、特殊な取り扱いの場合、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。
